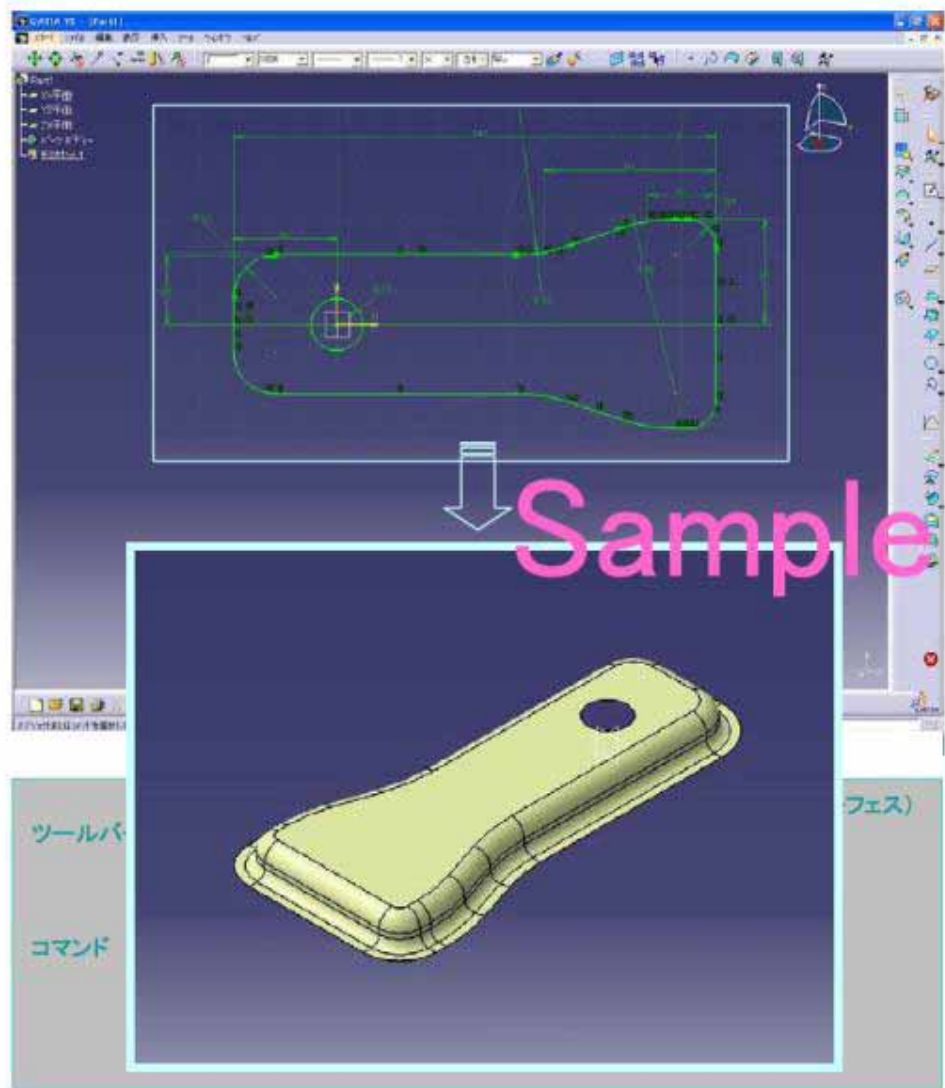




サーフ
サーフェイス・デザイン(A1)

*** ウィンドウ ***



Sample

*** 操作手順 ***

サーフェイス・デザイン(A1) 課題について

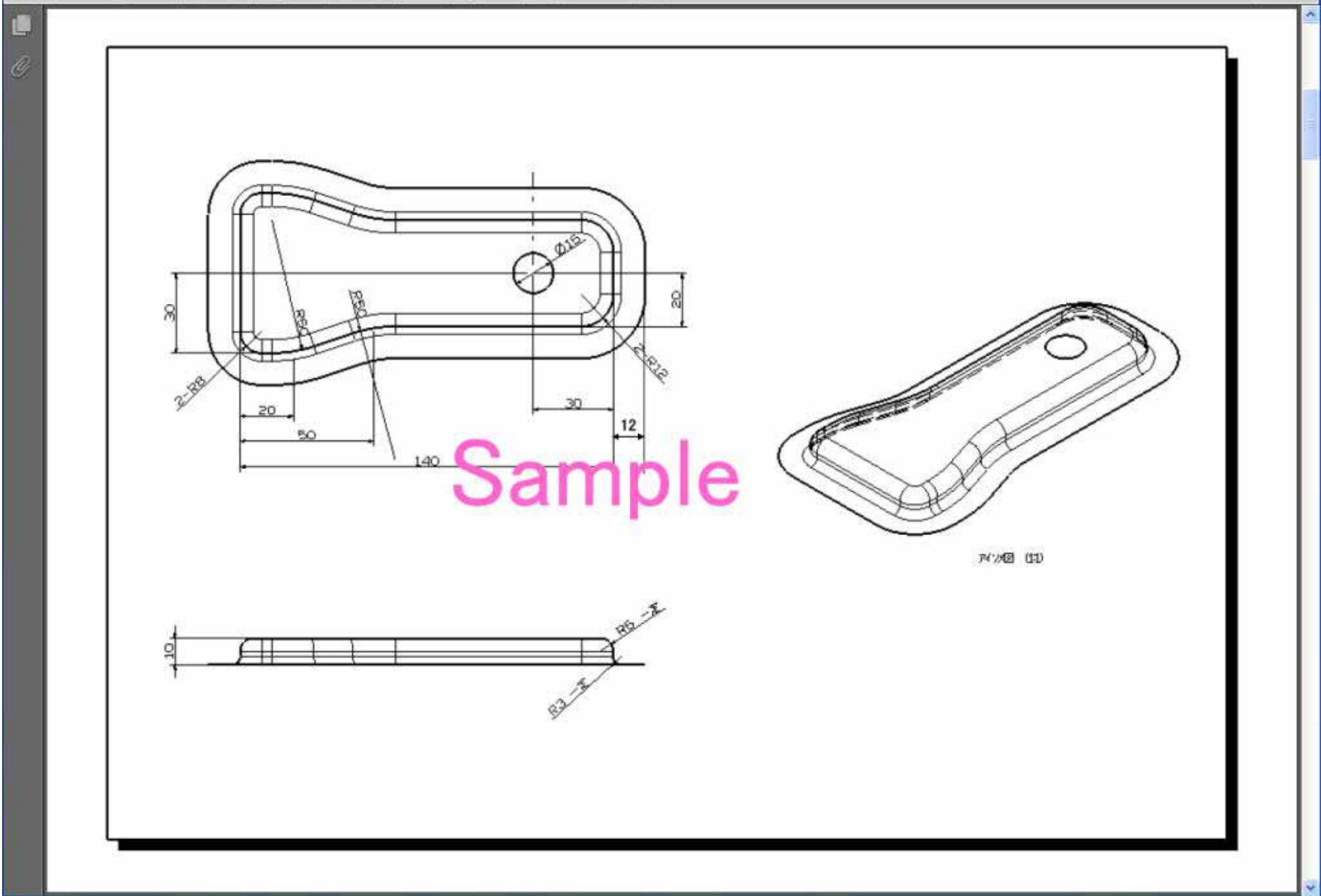
課題の説明

- ・この課題は、サーフェイス・デザイン入門用として、3Dサーフェイスを作成する方法を示す
- ・左下のようなサーフェイス形状を作成する
スケッチャーで作成した2Dのベース形状を使用して、3Dのサーフェイスを作成する

操作の狙い

- ・この形状の作成で、サーフェイス・デザインの基本を理解する

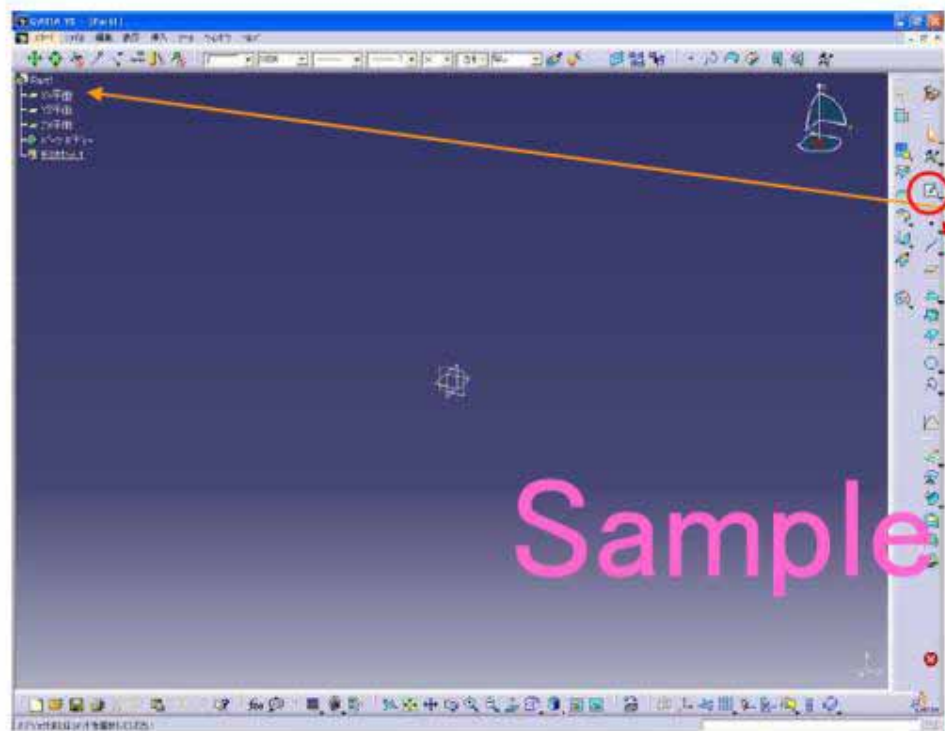
次へ進む






サーフ
サーフェイス・デザイン(A1)

*** ウィンドウ ***



*** 操作手順 ***

スケッチャーワークベンチにする
(ワークベンチは、ジェネレーティブ・シェイプ・デザインが選択されているものとする)

1. (左上) 仕様ツリーのXY平面をクリックする
2. (ToolBar)  をクリックする

(注) 1. と 2. の操作順序が逆でも同じ

次へ進む

ツールバー (サーフェス)
コマンド

sample3-surf.pdf - Adobe Reader

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

4 / 12 100%

ツール 注釈

サーフ
サーフェス・デザイン(A1)


*** ウィンドウ ***

*** 操作手順 ***

スケッチ1の作成 (または 既存データのコピー)

1. スケッチ1の作成

新規に作成する場合

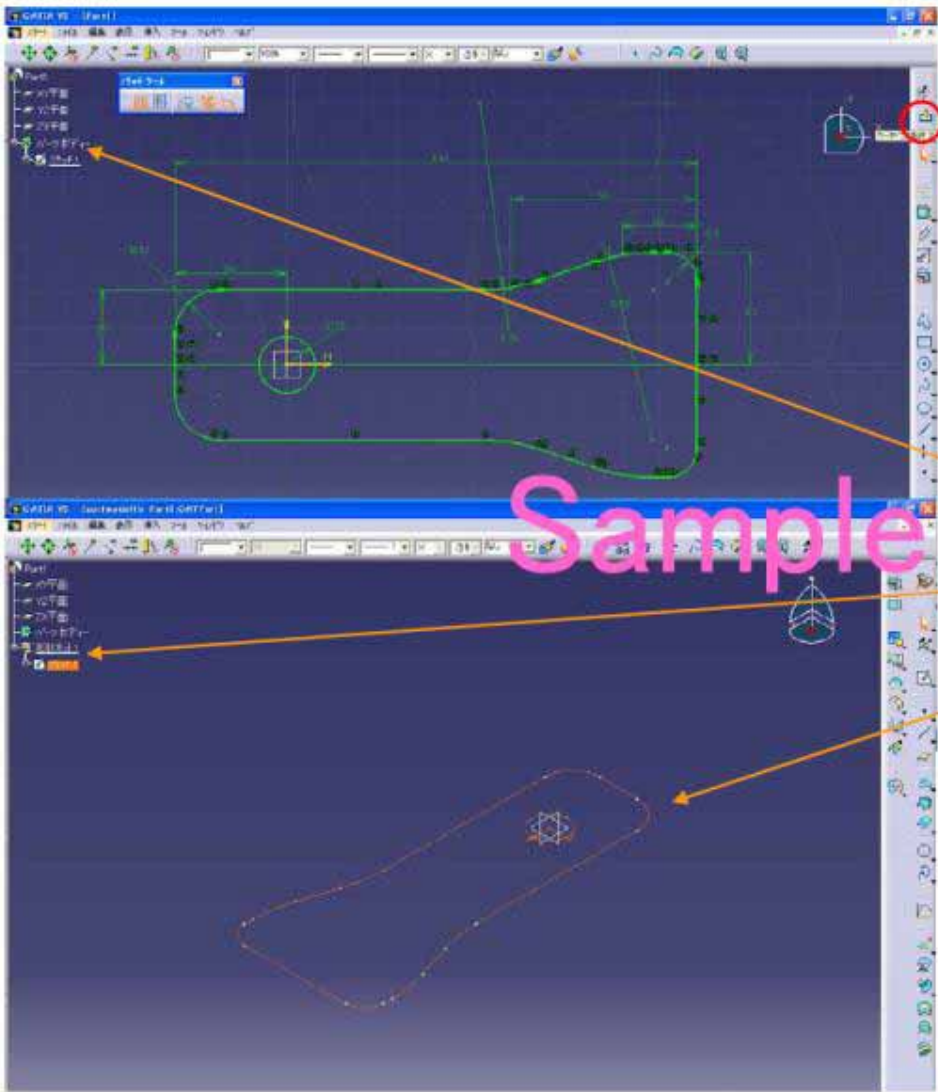
- テキスト(sketch-A3)を参照
- 作成後、
- (ToolBar)  をクリックする
スケッチャーのワークベンチを終了

スケッチャー練習時に、作成したスケッチを利用する場合

- 作成済みデータを開く
- 開いたデータの仕様ツリーの"スケッチ1"をコピーして、新規データの仕様ツリーの"形状セット1"に貼り付ける
- 新規データに、"スケッチ1"が作成される

2. スケッチ1の形状を確認する

次へ進む



Sample

4




サーフ
サーフェス・デザイン(A1)

*** ウィンドウ ***

*** 操作手順 ***

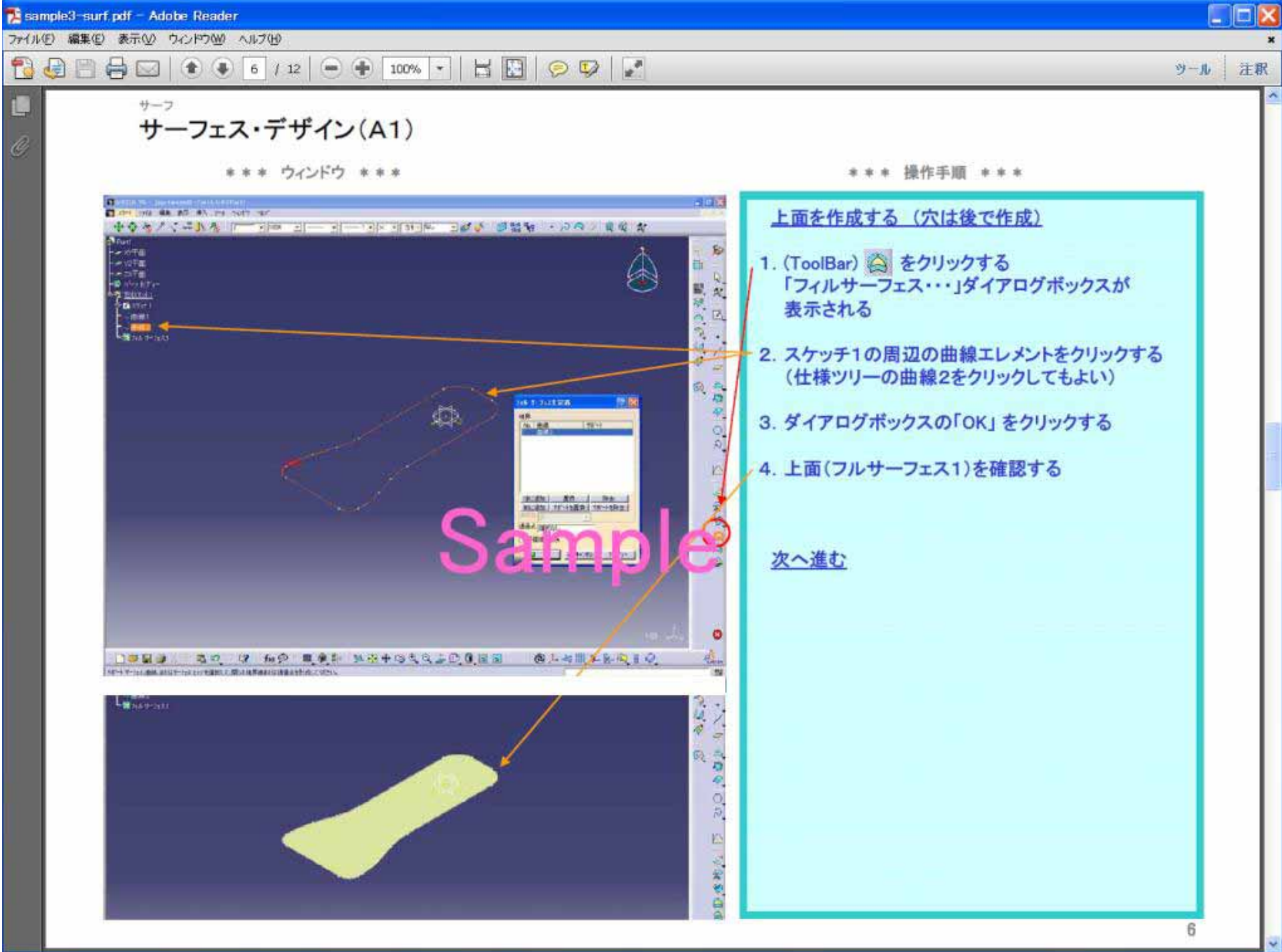
スケッチ1のプロファイルを2つのエレメントに分解する

周辺の曲線エレメントと中央の円エレメントを
プロファイルから切り離す

1. (ToolBar)  をクリックする
「分解」ダイアログボックスが表示される
2. スケッチ1のエレメントをクリックする
(仕様ツリーのスケッチ1をクリックしてもよい)
3. 分解ダイアログボックスの右下「ドメインのみ」
をクリックする
4. 「OK」をクリックする

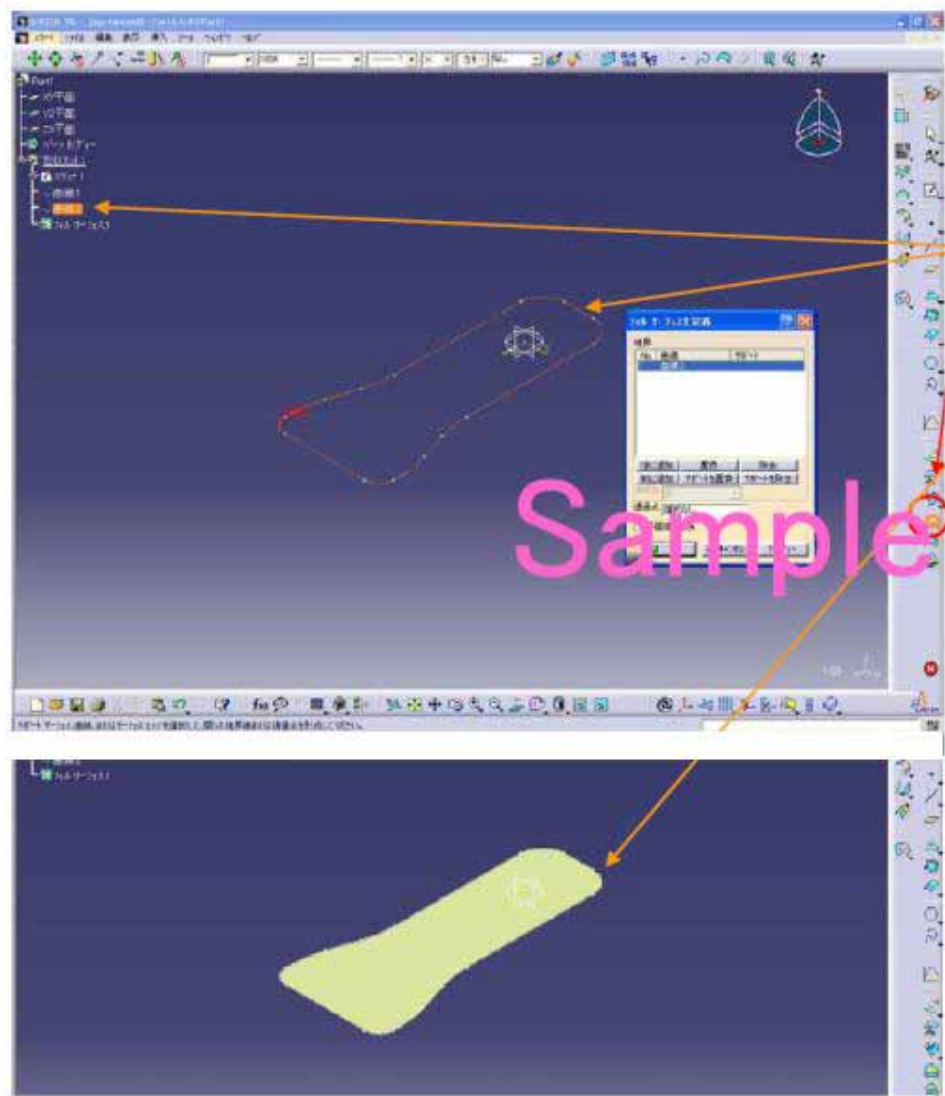
次へ進む

Sample




サーフ
サーフェス・デザイン(A1)

*** ウィンドウ ***



*** 操作手順 ***

上面を作成する (穴は後で作成)

1. (ToolBar)  をクリックする
「フィルサーフェス・・・」ダイアログボックスが
表示される
2. スケッチ1の周辺の曲線要素をクリックする
(仕様ツリーの曲線2をクリックしてもよい)
3. ダイアログボックスの「OK」をクリックする
4. 上面(フルサーフェス1)を確認する

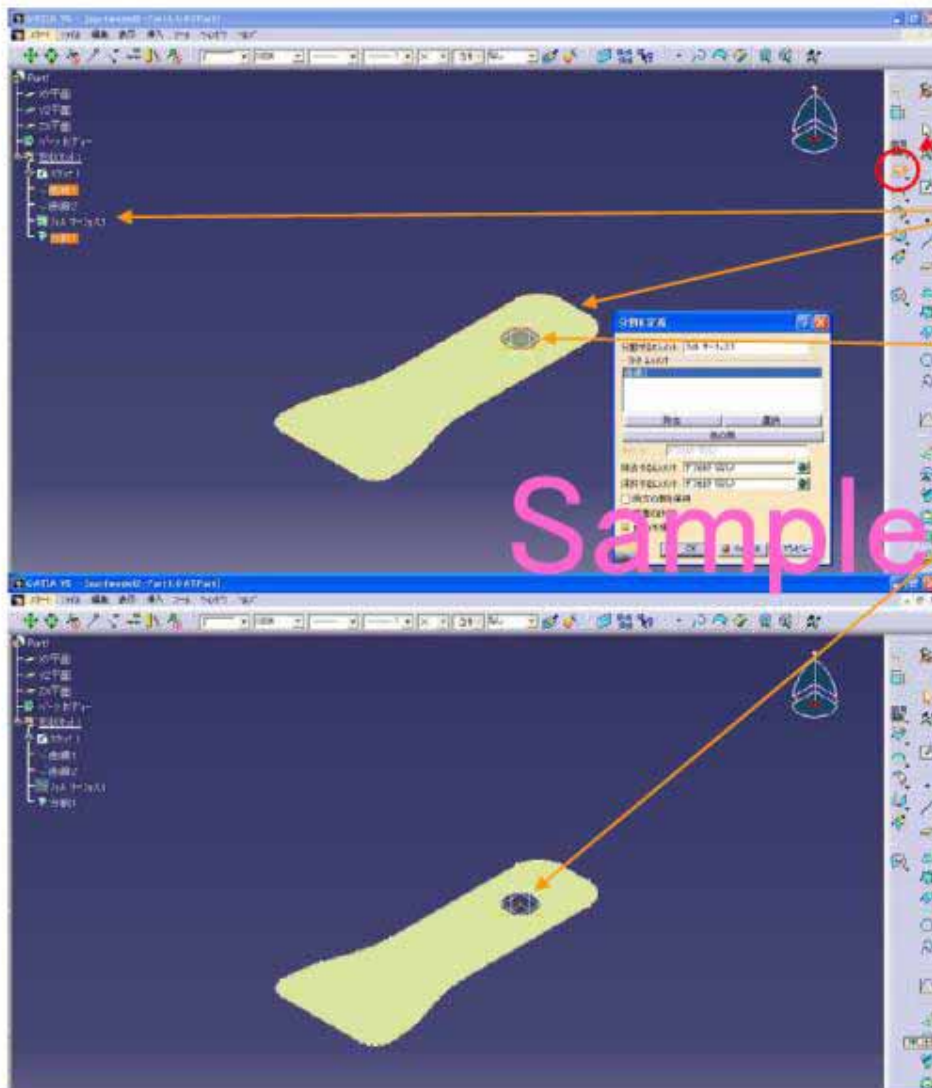
次へ進む

Sample


サーフ
サーフェス・デザイン(A1)

*** ウィンドウ ***

*** 操作手順 ***



上面の穴を作成する

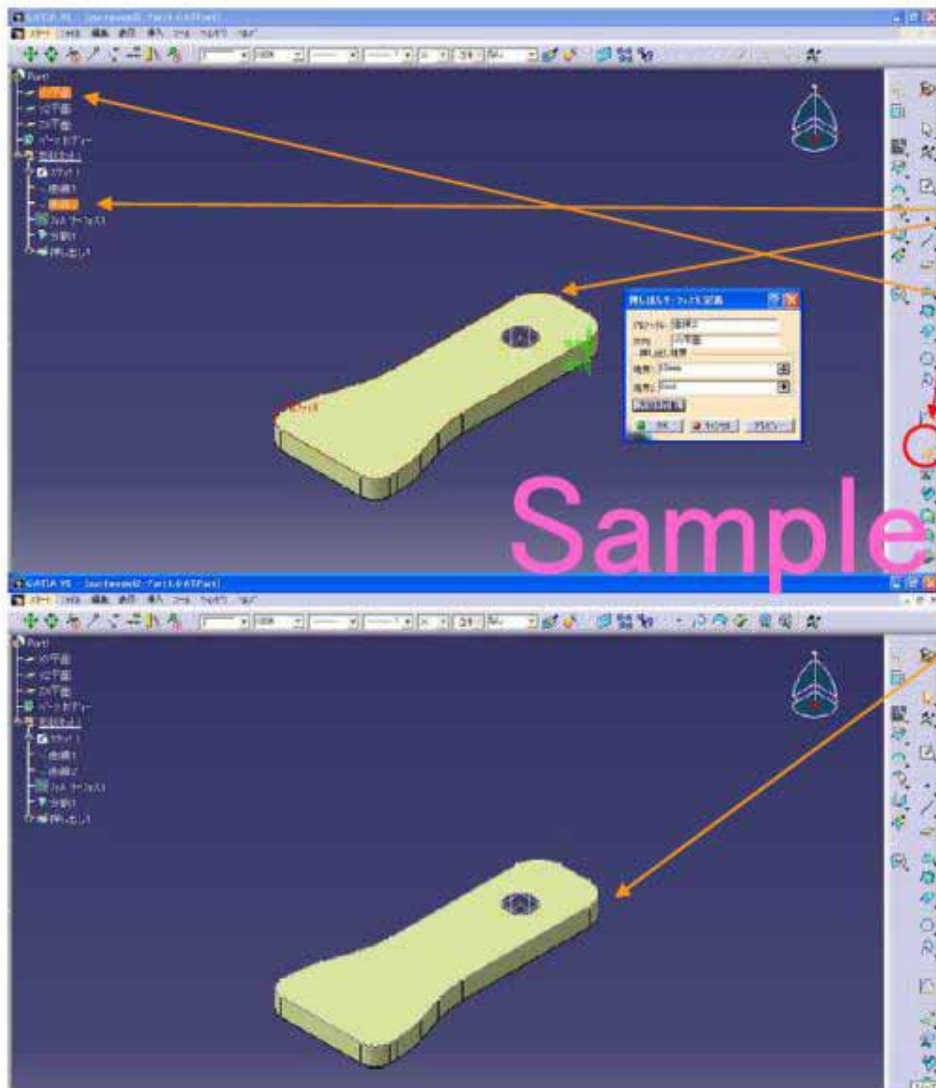
1. (ToolBar)  をクリックする
「分割を定義」ダイアログボックスが表示される
 - ・分割するエレメント：上面のエレメントをクリックする
(仕様ツリーのフィル1をクリックしてもよい)
 - ・カットエレメント：上面中央の円エレメントをクリックする
2. ダイアログボックスの「OK」をクリックする
3. 上面に作成された穴(分割1)を確認する

次へ進む


サーフ
サーフェス・デザイン(A1)

*** ウィンドウ ***

*** 操作手順 ***



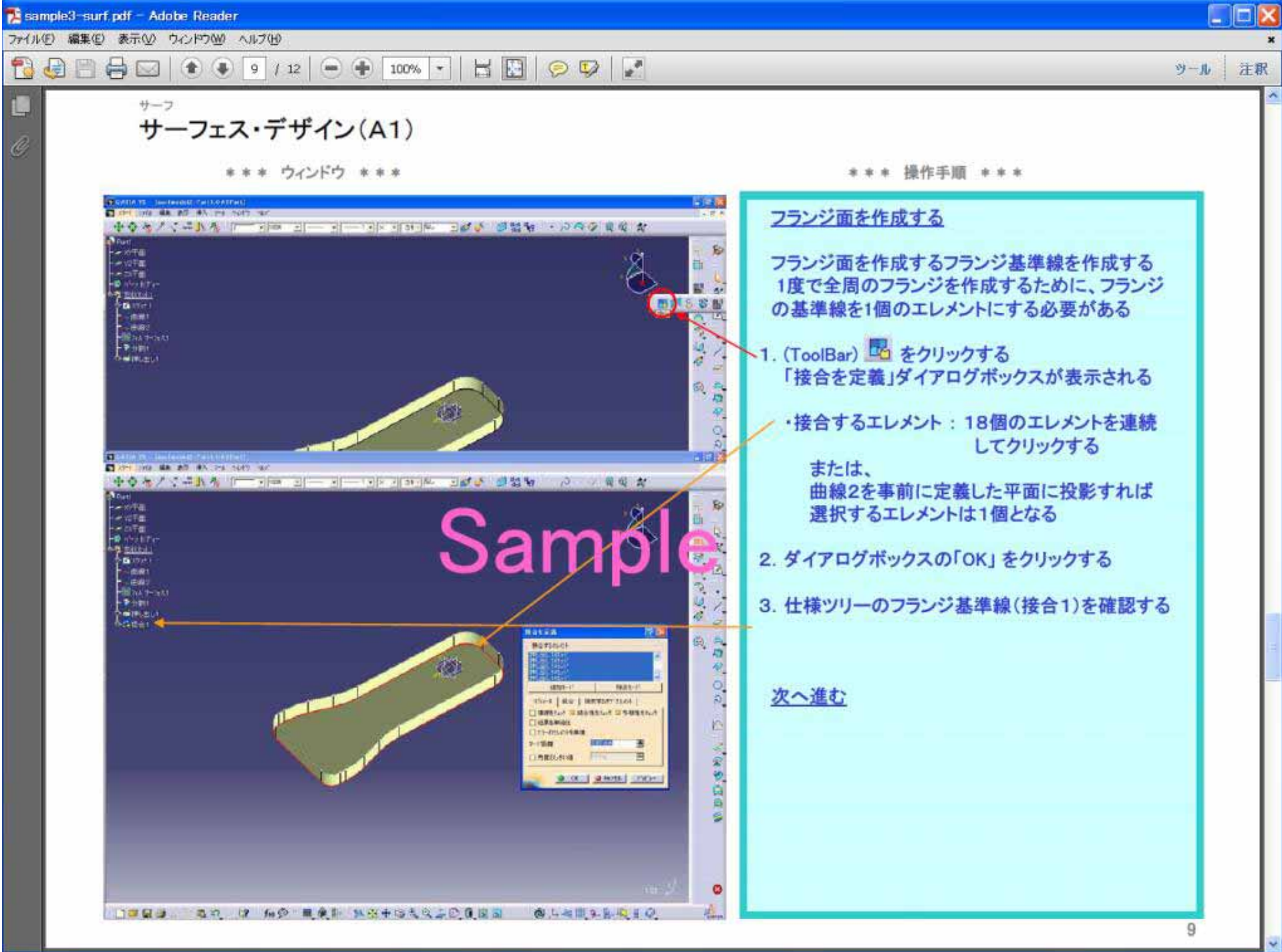
側面を作成する

1. (ToolBar)  をクリックする
「押し出し…」ダイアログボックスが表示される
 - ・プロファイル：スケッチで作成した周辺の曲線エレメントをクリックする
(仕様ツリーの曲線2をクリックしてもよい)
 - ・方向：XY平面を選択する
(押し出しは選択する平面に垂直な方向)
 - ・境界1：10を入力する

(注)ここでは、押し出し方向が上向きの場合は、「方向を反転」をクリックして下向きにする

2. ダイアログボックスの「OK」をクリックする
3. 側面(押し出し1)を確認する

次へ進む




サーフ
サーフェス・デザイン(A1)

*** ウィンドウ ***

*** 操作手順 ***

フランジ面を作成する

フランジ面を作成するフランジ基準線を作成する
1度で全周のフランジを作成するために、フランジ
の基準線を1つのエレメントにする必要がある

1. (ToolBar)  をクリックする
「接合を定義」ダイアログボックスが表示される
・接合するエレメント：18個のエレメントを連続
してクリックする
または、
曲線2を事前に定義した平面に投影すれば
選択するエレメントは1個となる
2. ダイアログボックスの「OK」をクリックする
3. 仕様ツリーのフランジ基準線(接合1)を確認する

次へ進む

Sample




サーフ
サーフェイス・デザイン(A1)

*** ウィンドウ ***

*** 操作手順 ***

フランジ面を作成する

フランジ基準線をベースにフランジ面を作成する

1. (ToolBar)  をクリックする
「スweep...」ダイアログボックスが表示される
 - ・プロファイルのタイプ: 「直線」を選択する
 - ・サブタイプ: 「基準サーフェスを使用」を選択する
 - ・ガイド曲線1: (接合1) をクリックする
 - ・基準サーフェス: (押し出し1) を選択する
 - ・角度: 90 を入力する
 - ・長さ1: 12 を入力する
 - ・長さ2: 0
2. ダイアログボックスの「OK」をクリックする
3. フランジ面(スweep1)を確認する

次へ進む



途中省略

sample3-surf.pdf - Adobe Reader

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

12 / 12 100%

ツール 注釈

サーフ
サーフェス・デザイン(A1)

*** ウィンドウ ***

*** 操作手順 ***

(参考) サーフェスからソリッドを作成する場合

1. ワークベンチをパート・デザインに切り替える
2. (ToolBar)  をクリックする
「厚みサーフェス…」ダイアログボックスが表示される
 - ・オフセットとして、厚み寸法の方法を注意して数値を入力する
3. ソリッドが作成される

(注) サーフェスは、非表示になっているだけで、非表示/表示の切り替えにより表示することも可能

終了

